

第2回放射線災害・医科学研究拠点カンファランス
日時：平成29年6月3日（土）13:15-18:00
場所：広島大学臨床管理棟3階 大会議室(霞キャンパス)

【プログラム】

受付 12:50-13:15
開会の辞 広島大学原爆放射線医科学研究所 松浦伸也 13:15-13:20

分類1 低線量被ばく影響とリスク研究

座長：本庶仁子（広島大学原爆放射線医科学研究所血液・腫瘍内科研究分野）

- (1) 低線量率放射線被ばくに対する造血システムの影響と分子応答 13:20-13:30
大野 芳典¹、竹立 恭子¹、山藤 幹茂子¹、郭 芸²、菅野 雅元²、白須 直人³、
安永 晋一郎³、大坪 素秋⁴、松浦 伸也⁵、瀧原 義宏^{1,6}
¹広島大・原医研・幹細胞機能学、²広島大・医歯薬保健学研究院・免疫学、³福岡大・医学部・生
化学、⁴別府大・食物栄養科学部・発酵食品学科、⁵広島大・原医研・放射線ゲノム疾患、⁶日赤・
大阪府赤十字血液センター
- (2) 組織反応を基盤とした低線量率・低線量放射線影響の解析 13:30-13:40
鈴木啓司、光武範吏、山下俊一
長崎大学原爆後障害医療研究所放射線災害医療学
- (3) 放射線発がん高感受性マウスを用いた低線量・低線量率発がんリスク評価 13:40-13:50
笹谷めぐみ¹、飯塚大輔²、河合秀彦¹、Zaharieva Elena³、神谷研二¹
¹広島大学原爆放射線医科学研究所分子発がん制御研究分野、²量子科学技術研究開発機構
放射線医学総合研究所、³広島大学原爆放射線医科学研究所放射線ゲノム疾患研究分野
- (4) 放射線誘発甲状腺癌ラットモデルでの被曝特異的分子指標の探索 13:50-14:00
松田勝也¹、木住野美緒²、木下 晃³、松山睦美¹、三浦史郎⁴、光武範吏⁵、吉浦孝一郎⁴、
中島正洋^{1,3}
¹長崎大学原爆後障害医療研究所腫瘍・診断病理学、²長崎大学医学部医学科4年、³長崎大
学原爆後障害医療研究所人類遺伝学、⁴同 生体材料保存室、⁵同 放射線災害医療学
- (5) ゼブラフィッシュ初期胚における放射線応答の解析 14:00-14:10
本庶仁子、一戸辰夫
広島大学原爆放射線医科学研究所血液・腫瘍内科研究分野
- 休憩 14:10-14:20
座長：笹谷めぐみ（広島大学原爆放射線医科学研究所分子発がん制御研究分野）
- (7) 甲状腺癌幹細胞の特性の検討（ROSを指標にして） 14:20-14:30
嶋村美加、蔵重智美、永山雄二
長崎大学原爆後障害医療研究所分子医学研究分野
- (8) Detection of DNA damage induced by low dose irradiation in vitro and in vivo 14:30-14:40
Lin Shi¹, Jiying Sun¹, Kazuo Awai², Chiemi Sakai³, Mari Ishida³, Takafumi Ishida⁴, Satoshi
Tashiro¹

¹Department of Cellular Biology, RIRBM; ²Department of Diagnostic Radiology, Hiroshima University Hospital; ³Department of Cardiovascular Physiology and Medicine, Graduate School of Biomedical & Health Sciences, Hiroshima University; ⁴Department of Cardiovascular Medicine, Fukushima Medical University

- (9) DNA修復機構欠損性疾患の病態解明研究 14:40-14:50
中沢由華¹、賈楠²、嶋田繭子¹、宮崎仁美¹、千住千佳子¹、郭朝万²、岡泰由²、荻朋男²
¹長崎大学 原爆後障害医療研究所 ゲノム機能修復学研究分野、²名古屋大学 環境医学研究所 発生・遺伝分野
- (10) 放射線感受性個人差の定量的評価を目的としたヒト培養細胞株におけるゲノム編集 14:50-15:00
細羽康介¹、宮本達雄¹、Ekaterina Royba¹、Silvia Natsuko Akutsu¹、田内 広²、山本 卓³、工藤美樹⁴、田代 聡⁵、松浦伸也¹
¹広島大学原爆放射線医科学研究所放射線ゲノム疾患研究分野、²茨城大学理学部、³広島大学大学院理学研究科、⁴広島大学大学院医歯薬保健学研究科、⁵広島大学原爆放射線医科学研究所細胞修復制御研究分野
- (11) 放射線による心筋幹細胞傷害と心血管疾患リスク 15:00-15:10
李桃生、羅蘭、Chen Yan、後藤信治、浦田芳重
長崎大学原爆後障害医療研究所幹細胞生物学研究分野
- (12) 低線量率放射線の低酸素シグナルへの影響 15:10-15:20
谷本圭司、島本和美、小田千代、廣橋伸之
広島大学原爆放射線医科学研究所放射線医療開発研究分野
- (13) 医療放射線被ばくによるDNA損傷の定量的評価 15:20-15:30
石田隆史¹、神雄一朗¹、石田万里²、坂井千恵美²、時林³、福本航⁴、粟井和夫⁴、田代聡³、竹石恭知¹
¹福島県立医科大学医学部循環器内科学講座、²広島大学大学院医歯薬保健学研究科心臓血管生理医学、³広島大学原爆放射線医科学研究所細胞修復制御研究分野、⁴広島大学大学院医歯薬保健学研究科放射線診断学
- 休憩 15:30-15:40
- 分類2** 放射線障害医療
- 座長： 永山雄二 （長崎大学原爆後障害医療研究所分子医学研究分野）
- (14) 放射線誘発 MDS における *Samd9L* の生化学的機能解析 15:40-15:50
長町安希子¹、金井昭教²、本田浩章³、稲葉俊哉²
¹広島大学原爆放射線医科学研究所附属放射線先端医学実験施設、²同がん分子病態研究分野、³同疾患モデル解析研究分野
- (15) 長崎大学における小動物分子イメージングの現在と研究の一例：Tetrofosmin 肝集積阻害効果の検証 15:50-16:00
工藤 崇¹、西 弘大¹、松田尚樹²
¹長崎大学原爆後障害医療研究所アイソトープ診断治療学研究分野、²同 放射線生物・防護学研究分野
- (16) H3K27 脱メチル化酵素UTXは老化関連遺伝子群の制御を介して造血幹細胞維持と白血病発症抵抗性に重要な役割を果たす 16:00-16:10

世良康如¹、上田健²、中田雄一郎¹、池田健一郎³、山崎憲政¹、小田秀明⁴、長町安希子⁵、
金井昭教⁵、須田年男⁶、田久保圭誉⁷、稲葉俊哉⁵、本田浩章¹
広島大学原爆放射線医科学研究所疾患モデル解析研究分野¹、近畿大学医学部生化学教室²、
広島大学医学部泌尿器科³、東京女子医科大学病理学分野⁴、広島大学原爆放射線医科学
研究所がん分子病態研究分野⁵、国立シンガポール大学がん科学研究所⁶、国立国際医療
研究センター研究所生体恒常性プロジェクト⁷

- (17) 真珠腫の原因探索のための exome 解析-真珠腫とは何か 16:10-16:20
佐藤智生^{1,2}、三嶋博之¹、木下晃¹、吉浦孝一郎¹、高橋晴雄²
¹長崎大学原爆後障害医療研究所人類遺伝学、²長崎大学医歯薬学総合研究科耳鼻咽喉・頭
頸部外科学
- (18) 長崎原爆被爆者にみられる骨髄異形成症候群について 16:20-16:30
宮崎泰司¹、蓬萊真喜子¹、松尾真稔¹、田口正剛¹、糸永英弘¹、佐藤信也¹、澤山靖¹、波
多智子¹、岩永正子²
¹長崎大学原爆後障害医療研究所血液内科学、²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科フロン
ティア生命科学
- (19) 福島県立医科大学における α 線放出核種による標的 RI 治療の開発 16:30-16:40
織内 昇¹、粟生木美穂¹、富永英之¹、趙 松吉¹、谷川攻一¹、永津弘太郎²、張 明栄²、東 達
也²、花岡宏史³、山口藍子³
¹福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター、²量子科学技術研究開発機構 放射線
医学総合研究所、³群馬大学大学院医学系研究科

休憩 16:40-16:50

分類3 放射線災害の社会影響と放射線防護

座長： 高村昇（長崎大学原爆後障害医療研究所国際保健医療福祉学）

- (20) 福島第一原発事故後の被ばくと避難後の急性および慢性的健康リスクの 16:50-17:00
比較
村上道夫¹、坪倉正治²、野村周平³、小野恭子⁴、及川友好²
¹福島県立医科大学医学部健康リスクコミュニケーション学講座、²南相馬市立総合病院、³
東京大学大学院 医学系研究科 国際保健政策学教室、⁴産業技術総合研究所 安全科学研究
部門
- (21) 福島県川内村、富岡町における復興支援を通じた被ばくリスク評価、 17:00-17:10
リスクコミュニケーションの展開
高村 昇、折田真紀子、平良文亨
長崎大学原爆後障害医療研究所国際保健医療福祉学
- (22) 放射線被ばく不安に関連したグループインタビューのテキスト解析の試み 17:10-17:20
佐藤健一¹、久保田明子¹、根本真実²、長谷川有史²
¹広島大学原爆放射線医科学研究所、²福島県立医科大学医学部放射線災害医療学講座
- (23) 成人における甲状腺超音波所見の頻度 17:20-17:30
山口 泉¹、前田隆浩²、林田直美¹
¹長崎大学原爆後障害医療研究所共同研究推進部、²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科地
域医学学分野

- (24) 緊急モニタリングプラットフォーム構築事業と放射線健康リスク科学
教育プログラム 17:30-17:40
松田尚樹
長崎大学原爆後障害医療研究所放射線生物・防護学
- (25) 初期の被爆者調査とデータ整備：広島大学原爆放射線医科学研究所の
被爆者データベース（ABS）に留意して 17:40-17:50
久保田明子¹、杉原清香¹、原 憲行¹、松井恵美子²、田代 聡¹
¹広島大学原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部、²広島大学原爆放射線医科学研究所分子疫学研究分野
- まとめと閉会の辞 長崎大学原研 宮崎泰司（10分） 17:50-18:00